

全会員の声をひとつに！ 宅建政連の活動は会員のお役に立ちます！



宅建政連

54

平成28年度がスタート！！

会長 坂本 久

本連盟は不動産業界の動向、法改正の内容を注視しながら平成28年度も積極的に活動して参ります。

不動産業界においては、消費税率8%への引き上げに伴う反動減の落ち着き、10%への引き上げ前の駆け込み需要や住宅ローン金利の引き下げ等の好条件が見込まれる一方で、建築資材の高騰や今後の既存建物売買における情報提供の充実対策費用による住宅価格への影響が懸念されます。

本連盟では、政策産業と言われる不動産の動向を見極め、全政連、18地区連盟と密接に連携を図り、宅地建物取引業法や民法改正内容に注視し、不動産流通を阻害する過度な規制、過重な負担策や異業種参入に対して引き続き顧問議員の協力を得て要望活動を展開するとともに、会員の分野確保と各地域の政策力向上を図り、重点実施事項に掲げた税制および政策提言を通じて地域活性化に努めます。

とりわけ、消費税率の10%への引き上げを前に、景気の急激な冷え込み等を憂慮し導入時期の繰り延べを視野に入れた要望や不動産取引のIT化に向けた動向、更にはサイト事業運営者が進める個人間売買の関



連システムに注視し、取引の安全確保を最優先に適宜要望等に取り組み、将来を見据え会員の声を反映できるよう諸活動を展開します。

また、参議院選挙を7月に控え、各政党の政策動向に注視し、該当地区連盟とともに今後の要望等の実現に向けて態勢を整え、本連盟の政策を理解する候補者の当選を目指し対応します。

平成28年1月から「神奈川県不動産政治連盟」は、会員ならびに消費者からより親しまれるよう「宅建」を強調し、「神奈川県宅建政治連盟」に生まれ変わり、略称も「神政連」から「宅建政連」に変更しました。これを機に一層の周知に努め、装いも新たに消費者の視点に立った住宅政策に対応するとともに、地域を支える会員の權益を守り、協調と連携により住環境の創造に貢献して参りますので、本連盟の活動へのご理解とご協力をお願いします。

政治連盟大会報告



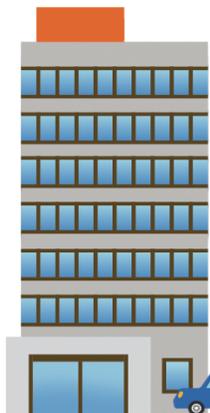
平成28年3月15日、神奈川県不動産会館にて、会則の一部改正および運動方針・予算が承認されました。

平成28年度運動方針に関する議題では、代議員より、不動産取引活性化の名の下、不動産取引のIT化やインターネットサイト事業運営者が進める個人間売買への動向など、大手宅建業者や異業種から参入した宅建業者による、消費者に対する安心安全な取引を逸脱する動きに対して、断固阻止するよう要請されました。

要望活動の成果事例 横浜市

横浜市駐車場 条例の改正

駐車需要に応じた
附置義務基準の
設定を可能に



横浜市では、路上駐車解消や道路交通の円滑化を目的として、建築主が一定の要件を満たす建築物を新築、増築又は用途変更する場合に、駐車場の設置を義務付ける制度として「横浜市駐車場条例」を制定しています。

昨今自動車を所有する方法もカーシェアリングを含め多様化し、駅周辺のマンションなどでは自動車をあまり利用しない高齢者が多く住んでおり、こうした既設駐車場の実稼働率は下がっています。そのため、現在条例適用地域に均一に適用されている附置義務基準を駐車場の需要動向に即した駐車場の附置義務基準に定めることができるようになりました。

詳細につきましては、
横浜市都市整備局都市交通課の
ホームページをご参照下さい。
<http://www.city.yokohama.lg.jp/toshi/toshiko/parking/>



夏の参議院議員選挙の 本連盟推薦者が決まる。

平成28年3月3日に開催された平成27年度第4回幹事会において、本年7月25日任期満了による第24回参議院議員通常選挙立候補予定者から本連盟推薦者を以下の4名に決定しました。

立候補予定者 神奈川県選挙区 定数4名 ※公示日、投票日は未定です。



かねこ よういち
金子 洋一 氏
民主党 (当選2回)
現顧問



なかにし けんじ
中西 健治 氏
自由民主党 (当選1回)
現顧問



みはら じゅんこ
三原 順子 氏
自由民主党 (当選1回)



みうら のぶひろ
三浦 信祐 氏
公明党 (新人)

神奈川県宅建政治連盟

発行者：会長 坂本 久／編集：総務・政策委員会
〒231-0013 横浜市中区住吉町6-76-3 神奈川県不動産会館

TEL 045 (633) 3053
FAX 045 (633) 3037